

旺文社の英検対策書をお使いの皆様へ

**英検[®]（従来型）、英検 S-CBT 、英検 S-Interview の 2021 年度の検定料
および
英検 CBT[®]、英検 S-CBT のサービス統合による運用変更のお知らせ**

先般、公益財団法人 日本英語検定協会より、2021 年度の検定から以下の点に変更されるとの発表がありました。

●2021 年度の検定料

英検[®]（従来型本会場）、英検 S-CBT、英検 S-Interview の 2021 年度の検定料は、以下の通りとなります。ただし、発表によりますと、2021 年度の従来型試験については、本会場（一般申込の試験会場）と準会場（学校等の申込団体での試験会場）の位置づけが変更され、主な試験会場を準会場にするとのことです。そこで、日本英語検定協会は、一般申込の受験者が可能な限り準会場で受験できるよう団体へ受け入れ要請を行い、一人でも多くの一般受験者が近郊の準会場にて準会場の料金で受験できるように尽力するとのことです。このことから、準会場で受験をされる方については、検定料が以下とは異なりますので、詳細は公益財団法人 日本英語検定協会の公式ウェブサイトをご確認ください。

	1 級	準 1 級	2 級	準 2 級	3 級	4 級※2	5 級※2
従来型本会場※1	12,600 円	10,700 円	9,700 円	9,200 円	7,900 円	4,900 円	4,500 円
英検 S-CBT※3	-	10,200 円	9,200 円	8,700 円	7,400 円	-	-
英検 S-Interview	12,100 円	10,200 円	9,200 円	8,700 円	7,400 円	-	-

税込み

※1：一般申込向け従来型の本会場（一次試験・二次試験）の料金になります。

※2：4 級、5 級は一次試験のみで、合否に影響しない任意のスピーキングテストはウェブでの受験となります。

※3：英検 CBT[®]と英検 S-CBT は 2021 年度よりサービス統合され、英検 S-CBT に一本化されます。

●英検 CBT[®]、英検 S-CBT のサービス統合による運用変更

2021 年 4 月より英検 CBT[®]と英検 S-CBT はサービス統合され、英検 S-CBT に一本化されるとのことです。これに伴い、受験可能となる回数と解答方式が以下のようになります。

<受験可能となる回数>

英検 S-CBT では、各検定期間（4月～7月）（8月～11月）（12月～3月）内で同じ級を2回まで受験可能になります。

<4技能の解答方式>

スピーキングについては、これまで通りマイクに向かって話す吹き込み式となります。リーディングとリスニングは、解答用紙（マークシート）による解答方法ではなくなり、PC（コンピューター）画面上でのマウス操作による選択方式に変更されます。ライティングは、申込時に希望の解答方式を選択することができ、解答用紙への手書き、または、キーボードによるタイピングから選択が可能となります。

スピーキング	リスニング	リーディング	ライティング
質問：PC画面上 解答：吹き込み式（マイクに向かって話す）	問題：PC画面上 解答：マウス操作（PC画面を見て解答をクリック）		問題：PC画面上 解答：解答用紙に手書きで解答またはキーボード操作（PC画面を見てタイピング）

なお、上記は2021年2月19日現在の情報です。今後も予告なく変更される場合がありますので、詳細や最新情報については、公益財団法人 日本英語検定協会の公式ウェブサイト

[\(https://www.eiken.or.jp/\)](https://www.eiken.or.jp/) をご確認ください。

以上

※英検®、英検 CBT®、英検 S-CBT、英検 S-Interview は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。